

虐待の芽に気づける感性を持つために ～自分たちができることから考えてみよう～



1. 趣 旨

どんな施設でも、どんな職員にも虐待の芽が生まれることはあります。大切なのは、その出来事がおかしいことに気づけるよう、一人ひとりが権利意識・モラルを高めていくことです。小さな虐待の芽がエスカレートする前に、早期発見・通報・組織内での共有が当たり前に行える風通しの良い職場であることが求められます。

今回の研修では、虐待の芽に気づける感性を持つ職員であるために、日々の具体的な実践を学び、利用者一人ひとりを尊重し支援できる組織と職員であり続けられるよう一緒に考える機会とします。

2. 主 催 京都知的障害者福祉施設協議会
京都府障害厚生施設協議会
京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター

3. 日 時 令和5年12月18日（月）12：30～16：30

4. 開催会場 ハートピア京都 3階大会議室

5. 定 員 50名 ※定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。

6. 対 象 初任者・中堅職員（事業所内で虐待防止研修を組み立てる立場の方）

7. 受講料 1,000円
受講決定通知に同封の払込取扱票にてお支払いください。振込手数料はご負担ください。
振込み後の返金はありません。

8. 参加申込・受講決定について

こちらのQRコードからお申込みいただけます。

令和5年11月24日（金）17：00までに
グーグルフォームでお申し込みください。

(<https://forms.gle/bTLsA57nLTstFnbu9>)

受講決定について、令和5年12月1日（金）までに、
郵送にて通知いたします。



9. 個人情報の取扱いについて

申込時に記載された個人情報は、当研修の適正かつ円滑な実施の目的のみに利用させていただきます。参加者名簿に氏名・事業所名・役職名を記載いたします。

10. タイムスケジュール

時間	内容
12:00～12:30	受付
12:30～12:35	開会あいさつ 京都知的障害者福祉施設協議会 会長 樋口 幸雄
12:35～12:40	オリエンテーション
12:40～14:20	【講義】特定非営利活動法人ゆう 理事長 豊田和浩氏 『虐待の芽に気づける感性をもつために ～自分たちにできることから考えてみよう～』
14:20～14:30	休憩
14:30 ～ 16:20 (110 分)	【グループワーク】 障害福祉施設において虐待が発生しやすい背景（状況）を改善するためのポイントを考えましょう。 ① これって利用者の権利侵害かも？権利意識を高めるために ② 開かれた施設であるために自施設の環境振り返り ③ 事業所内の孤独を防ぐ取り組み（職員間のコミュニケーション） ※テーマをもとに小グループに分かれて意見交換を行います。
16:20～16:25	閉会挨拶 京都府障害厚生施設協議会 会長 梅垣 剛
16:25～16:30	アンケート回答 今後の研修のためご協力ください。

講師：特定非営利活動法人ゆう 理事長 豊田和浩氏プロフィール



「ゆう」は、社会生活を送るのにサポートが必要な方とご家族へ環境作りのお手伝いをしています。

NPO 法人ゆうは、大型百貨店ではなく専門店を目指しています。発達障害・自閉症に特化した支援を行うことでその専門性を地域に還元できればと考えています。

生まれてから逝くまでの人生を「ありのままに 自分らしく」過ごすことができるように、直接サービス・間接サービス・地域啓発などを通して取り組んでいきたいと考えています。

これからも、障害特性に応じた支援が当たり前の時代になるように、様々な取り組みにチャレンジしたいと思っています。

愛知県虐待防止・権利擁護研修 2023 年度講師

	地 図
ハートピア京都 （3 階大会議室） 住 所： 京都市中京区竹屋町通烏丸東入ル清水町 375 番地 T E L： 075-222-1777 ➤ 地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車 ⑤番出口直結 ➤ 駐車場はございません。公共機関を御利用ください。	

<問合せ先> 京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター 研修課（担当：田村）
 TEL：075-252-6296 / FAX：075-252-6312 / E-mail: tamura@kyoshakyo.or.jp